

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【公表番号】特表2016-509366(P2016-509366A)

【公表日】平成28年3月24日(2016.3.24)

【年通号数】公開・登録公報2016-018

【出願番号】特願2015-550458(P2015-550458)

【国際特許分類】

H 01 G 11/72 (2013.01)

H 01 M 10/04 (2006.01)

H 01 G 11/86 (2013.01)

H 01 G 11/52 (2013.01)

H 01 M 10/0585 (2010.01)

【F I】

H 01 G 11/72

H 01 M 10/04 Z

H 01 G 11/86

H 01 G 11/52

H 01 M 10/0585

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月29日(2016.11.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つの組み合わせを含む層の構成を備える電気化学デバイスであって、各組み合わせが、第1の多孔性電極層と第2の多孔性電極層との間に配置される多孔性粒子状分離器層、及び任意追加的に少なくとも1つの粒子状集電器層、及び液体電解質を含み、全ての前記組み合わせ、任意追加的な粒子状集電器層、及び液体電解質が、パッケージに入れられ、本質的に全ての前記液体電解質が、前記層の構成の内部に閉じ込められる、電気化学デバイス。

【請求項2】

請求項1に記載の電気化学デバイスを作製する方法であって、

第1の多孔性電極層を印刷する工程と、

前記第1の多孔性電極層上に多孔性粒子状分離器を印刷する工程と、

前記多孔性粒子状分離器上に第2の多孔性電極層を印刷する工程と、

前記第1及び第2の多孔性電極層並びに多孔性粒子状分離器に、液体電解質を浸潤させる工程と、を含み、

少なくとも前記第1及び第2の多孔性電極層、多孔性粒子状分離器、並びに前記液体電解質を、パッケージに入れることを更に含む、方法。

【請求項3】

第1の多孔性電極層と第2の多孔性電極層との間に配置される多孔性粒子状分離器層、任意追加的に少なくとも1つの粒子状集電器層、及び液体電解質を含む第1の組み合わせを含む、容量性電気化学デバイス。

【請求項4】

請求項 3 に記載の容量性電気化学デバイスを作製する方法であって、
第 1 の多孔性電極層を印刷する工程と、
前記第 1 の多孔性電極層上に多孔性粒子状分離器を印刷する工程と、
前記多孔性粒子状分離器上に第 2 の多孔性電極層を印刷する工程と、
前記第 1 及び第 2 の多孔性電極層並びに多孔性粒子状分離器に、液体電解質を浸潤させる工程と、を含む、方法。